

## 第3回小牧駅前広場等整備基本計画に関する有識者会議 会議録

1. 開催日時 令和8年4月9日(木) 午後6時30分から午後7時20分まで

2. 開催場所 小牧市役所 本庁舎6階 601会議室

### 3. 出席者

#### (1) 小牧駅前広場等整備基本計画に関する有識者会議委員

中部大学人文学部歴史地理学科 教授	大塚 俊幸
名城大学理工学部建築学科 教授	生田 京子
中部大学工学部都市建設工学科 元教授	磯部 友彦
小牧商工会議所 副会頭	秦野 利基
小牧駅前まちづくり研究会 代表	加藤 紀文
特定非営利活動法人こまき市民活動ネットワーク 代表理事	林 義人
小牧市地域活性化営業部長	落合 健一
小牧市都市政策部長	舟橋 朋昭

#### (2) 事務局

小牧市都市政策部次長	川島 充裕
小牧市都市政策部都市整備課長	大澤 正人
小牧市都市政策部都市整備課都市整備係長	田中 一平
小牧市都市政策部都市整備課都市整備係技師	野田 茜音
小牧市都市政策部都市整備課都市整備係技師	坂野 祐輔

#### (3) 傍聴者

2名

### 4. 欠席者

小牧小学校区地域協議会 会長	丹羽 祐二
----------------	-------

### 5. 議事

#### (1) 開会

#### (2) 議題

① 小牧駅前広場等整備基本計画素案（パブリックコメント案）について

#### (3) その他

#### (4) 閉会

## 6. 会議資料

資料 1	小牧駅前広場等整備基本計画（素案）
資料 2	小牧駅前広場等整備基本計画〔概要版（案）〕
参考資料 1	委員名簿

## 7. 議事内容

### 【事務局】

大変お待たせをいたしました。定刻より少し早いですが、委員の皆様おそろいとなりましたので、ただいまより第3回小牧駅前広場等整備基本計画に関する有識者会議を開催いたします。

本日は、お忙しい中、本会議にご出席を賜り誠にありがとうございます。

私は、本会議の進行役を務めさせていただきます小牧市都市整備課長の澤です。

よろしくお願いいたします。

はじめに、本日の会議資料の確認をさせていただきます。

次第、資料1 小牧駅前広場等整備基本計画（素案）、資料2 小牧駅前広場等整備基本計画〔概要版（案）〕、参考資料1 委員名簿でございます。

資料につきましては、事前に委員の皆様へお送りさせていただいておりますが、本日お持ちでない方は事務局までお知らせください。よろしいでしょうか。ご確認ありがとうございます。

なお、会議資料につきましては、会場内のモニターにおいて、会議の進行にあわせて表示いたしますので、参考にご覧ください。

次に、前回12月25日の会議以降、委員の交代がありましたので、ご紹介させていただきます。参考資料1 委員名簿をご覧ください。

本市の4月の人事異動により、小牧市地域活性化営業部長が、これまでの石川から落合に代わりましたので、これに伴い、名簿番号8番、市職員としての委員につきまして交代となりました。落合委員におかれましては、お手元に任命書を配付させていただいておりますのでご査収ください。

なお、本日は、名城大学工学部建築学科教授の生田委員におかれましては、オンラインで会議にご参加いただいております。また、小牧小学校区地域協議会会長の丹羽委員におかれましては、所用により後ほど遅れてのご参加とお聞きしておりますので、ご報告させていただきます。

また、前回同様、小牧駅前広場等整備基本計画策定支援業務委託の受注者であります株式会社国際開発コンサルタツの担当者も同席しておりますのでよろしくお願いいたします。

それでは、ここで、事務局を代表しまして、都市政策部次長の川島より挨拶を申し上げます。

**【事務局】**

皆様、改めましてこんばんは。都市政策部次長の川島でございます。

本日は、年度はじめのご多忙の中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。

また、委員の皆様におかれましては日頃より市政各般に渡りご理解、ご協力を賜っており感謝を申し上げます。

さて、この「小牧駅前広場等整備基本計画に関する有識者会議」につきましては、現在本市で検討を進めております「小牧駅前広場等 整備基本計画」の策定に当たり、昨年7月に第1回目の会議を、12月に第2回目の会議をそれぞれ開催し様々なご意見をいただいたところであります。

本日の第3回目の会議では「小牧駅前広場等整備基本計画」の案として取りまとめたものをお示しし、委員の皆様からご意見をいただきたいと考えております。

また、本日の会議を経た後、基本計画の案についてパブリックコメントを実施し市民の皆様などからもご意見をいただく予定をしております。

委員の皆様におかれましては、活発なご議論をお願いいたしまして、簡単ではありますがあいさつとさせていただきます。本日はよろしく願いいたします。

**【事務局】**

続きまして会議の開催にあたりまして、大塚会長よりご挨拶をいただきます。大塚会長、よろしく願いいたします。

**【大塚会長】**

皆様、お仕事でお疲れの後お集まりくださいましてありがとうございました。第3回ということで、今、お話のありましたとおり、第2回目から少し時間が経ちましたが、その間に、それなりに冷静にもう一回考え直す時間があったのかなと思っております。今回パブリックコメント案ということですが、皆さんのそれぞれのお立場から忌憚のないご意見をお聞かせいただいで、議論を深めていきたいと考えております。よろしく願いいたします。

**【事務局】**

ありがとうございました。

それでは、次第の2議題に移ります。

以後の進行につきましては、大塚会長をお願いしたいと思います。

大塚会長、よろしく願いいたします。

## 【大塚会長】

それでは、会議を進行してまいります。

議題「小牧駅前広場等整備基本計画素案（パブリックコメント案）について」であります。

この件について、事務局より説明を求めます。

## 【事務局】

それでは、議題「小牧駅前広場等整備基本計画素案（パブリックコメント案）について」、資料2「小牧駅前広場等整備基本計画〔概要版(案)〕」を用いて、内容をご説明させていただきます。少し長くなりますので、着座にて失礼させていただきます。

はじめに、資料の1ページをお願いします。「項目の1. 計画の位置付け」であります。

ここでは、本計画の上位計画や関連する計画をお示ししております。

本計画は「小牧市まちづくり推進計画 第2次基本計画」に掲げる都市ヴィジョン「魅力・活力創造都市」の実現に向けて策定するものであり、特に、同計画に位置付けられている「魅力と活力ある中心市街地の創出」を図るため、小牧駅前広場等の再整備に関する方針や施策等を示すものであります。

また、本計画は「小牧市都市計画マスタープラン」、「小牧市立地適正化計画」及び「小牧市中心市街地グランドデザイン」に即すとともに、「小牧市地域公共交通計画」や「小牧市観光振興基本計画」などの関連計画とも整合・連携を図るものとしており、これらの上位・関連計画で示されている中心市街地に関するまちづくりの方向性や将来像などを踏まえ策定するものとなります。

次に、「項目の2. 目指すべき方向性」です。

上位計画に位置付けられた中心市街地におけるまちづくりの方向性などから「市の玄関口に相応しいにぎわいの創出や安全・安心で居心地の良い空間の創出」を再整備の目指すべき方向性としています。

そして、小牧駅は市の玄関口であり中心市街地に位置していることを踏まえ、鉄道・バス等の公共交通利用者のみならず、多くの方が集い・憩いの場となるような整備を目指すこととします。

資料の2ページをお願いします。「項目の3. 目指すべき方向性を踏まえた小牧駅周辺の現状、特徴及び課題の整理」です。

ここでは、先ほどご説明した目指すべき方向性を踏まえ、施設状況や利用状況といった現状・特徴と、そこから導かれる「にぎわい」、「安全・安心」、「居心地の良さ」の3つの視点からの課題を整理しています。

まず、「1. にぎわいの視点」による課題であります。

現状・特徴として、「小牧駅と中央図書館・ラピオを結ぶ歩行者動線が市道小牧駅西線によって分断されていること」、「駅東西を結ぶ名鉄小牧駅ビル1階通路が閑散としていること」、「中央図書館及びこども未来館には年間約110万人の来館者があること」、一方で、「小牧駅周辺の歩行者・自転車通行量は、中央図書館及びこども未来館開館前と開館後で大きく変わらないこと」などが挙げられます。

こうした状況から「中央図書館等の利用に留まらず駅前広場全体へにぎわいを波及させる必要があること」、「持続的ににぎわいのためには、管理・運営のあり方も含めて検討が必要であること」、「歩いて楽しい魅力ある歩行者空間の整備を図る必要があること」などをにぎわいの視点による課題として整理しています。

次に「2. 安全・安心の視点」による課題であります。

現状・特徴として、「駅前広場内には、駅東公園や駅西公園といった発災時に一時的に避難できるスペースはあるものの、いずれも屋外のオープンスペースであるため、天候の影響を受けること」、「過去から交番設置に関する要望が寄せられていること」、「舗装の傷みやトイレの故障、シェルターからの雨漏りの発生など、駅前広場全体が老朽化していること」が挙げられます。

こうした状況から「発災時に帰宅困難者等が天候に左右されず安心して避難できる屋内避難場所の確保」や「交番設置など安心して利用できる環境整備」、「駅前広場全体のリニューアル」などを、安全・安心の視点による課題として整理しています。

次に「3. 居心地の良さの視点」による課題であります。

現状・特徴として、先ほどの繰り返しとなりますが、「舗装の傷みやトイレの故障、シェルターからの雨漏りの発生など、駅前広場全体が老朽化していること」、「駅西のにぎわい広場では多くのイベントが行われていますが、市道小牧駅西線の東西のエリアを一体的に使用した大規模イベントの開催は多くないこと」、「小牧駅利用者の半数以上が駅まで徒歩で移動しており、近隣他市の主要駅と比べると自動車利用は少ない傾向にあること」などが挙げられます。

こうした状況から「駅前広場全体のリニューアルを図り、きれいで滞在したくなるような居心地の良い空間とすること」や「徒歩で快適に安心して移動できる空間整備を重点的に図ること」を、居心地の良さの視点による課題として整理しています。

資料の3ページをお願いします。「項目の4. 基本方針」です。

ここでは、目指すべき方向性及び小牧駅周辺の現状・特徴・課題を踏まえ、整備の基本方針を3つ設定しています。

まず、1つ目は「まちの活性化に資するにぎわいの創出」であります。

人々が集い、にぎわいのある中心市街地の形成に向け「小牧の玄関口」に相応しく、まちの活性化に資するにぎわいを創出します。

主な施策としては「イベント等、多目的に利用可能なオープンスペースの設置」、「屋内において集い、交流できる空間の維持・拡充」、「交通結節点とにぎわい空間との隣接によ

る相乗効果の発現」、「官民連携による施設管理・運営」、「駅とまちをつなぐ、歩いて楽しめる空間づくり」などを挙げています。

2つ目は「安全・安心で人に優しい空間づくり」であります。

通常時及び発災時ともに誰もが安全に安心して利用できる駅前空間を形成します。

主な施策としては「災害時における帰宅困難者の一次避難場所の維持・拡充」、「交番設置を見据えた上での施設配置の検討」、「初めて訪れる人や高齢者など誰もが分かりやすく安心して利用できる交通結節点の形成」、「バリアフリーを考慮した快適な歩行者動線の形成」を挙げています。

資料の4ページをお願いします。

方針の3つ目は「居心地が良い空間づくり」であります。

人々が憩うことができる居心地が良くやすらぎのある空間を形成します。

主な施策としては「訪れた人がやすらげるスペースの設置」、「公共交通待合時に快適に過ごすことができる設備の整備」、「天候に左右されず快適に移動できるシェルターの設置」などを挙げています。

資料の5ページをお願いします。「項目の5. 整備計画」であります。

ここでは、基本方針に基づく整備計画図として、都市公園やバスロータリーなどの機能配置やポイントとなる整備内容をお示ししています。

機能配置につきましては、昨年12月25日に開催いたしました第2回有識者会議においてお示した案1、現在の名鉄小牧駅ビルのまま東西のロータリーや公園を再整備する案から変更はございません。また、ポイントとなる整備内容につきましては、これまでの有識者会議においてご説明しているものもございしますが、注釈書きで加えておりますので、主なものについてご説明いたします。計画図の一番左の「横断指導線設置」、「一方通行化」、「道路形状及び舗装変更」は、市道小牧駅西線の一方通行化等の改良により、小牧駅からラピオまでの直線的な歩行者動線を確保するとともに、人の流れを呼び込み、にぎわいに連続性、一体性をもたせます。

その右上、「官民連携による名鉄小牧駅ビル1階通路部分の再生及び活性化、既存ホールの利活用促進」は、名鉄小牧駅ビルにおいて官民連携による再生・活性化により、にぎわいの創出を図ります。

一番右側、「パークPFI等を活用した飲食店等の設置」は、シンボルロード沿いに都市公園、オープンスペースを配置し、パークPFI等の活用により飲食店等の出店ニーズを高め、新たなにぎわいの創出を図ります。

なお、資料の6ページには、イメージパース図を掲載しております。具体的な整備内容については今後の設計の中で決めていくこととなりますので、あくまでイメージでありませんが、ご参照いただければと思います。

資料の7ページをお願いします。最後に、「項目の6. 計画の実現に向けて」であります。

まず、今後のスケジュールを掲載しておりますが、財政状況等を踏まえ、実施時期を検討するとともに、事業期間が長期に及ぶことを前提に、状況変化に応じた柔軟な見直しを行う考えを示しております。

次に、概算総事業費であります。官民連携による名鉄小牧駅ビル1階通路部分の再生及び活性化に要する費用を除き、設計・工事費として概ね11億円を想定しております。財源としましては、国庫補助金や地方債の活用を想定し、また、年度間の負担の平準化を図ることとしております。

そして、最後に、整備後の施設管理・運営についてであります。民間まちづくり団体等への委託を含めた官民連携による管理・運営により、ハードとソフトを一体で運営し、柔軟性・即時性を高めることについて、施設整備と並行して検討・調整していくこととしております。

以上が、「小牧駅前広場等整備基本計画」の案に関する説明となります。

本日は、この計画の方向性、課題整理の妥当性、今後検討すべき視点などについて、委員の皆さまからご意見をいただければと考えております。

なお、本計画案につきましては、本日の会議を経た後、パブリックコメントを実施し、市民の皆様などからご意見を頂戴する予定をしております。

以上で、議題「小牧駅前広場等整備基本計画素案（パブリックコメント案）について」の説明とさせていただきます。

#### 【大塚会長】

ありがとうございました。

ただ今、「小牧駅前広場等整備基本計画素案（パブリックコメント案）について」の説明がありましたが、ご意見、ご質問等ありましたら、ご発言をお願いします。

まずはオンライン参加の生田委員、いかがでしょうか。

#### 【生田委員】

運営の方向性とパークPFIの話が出ていたかと思えます。パークPFIにする場合に、どのエリアを対象として考えられているのか、また、パークPFIの事業者と駅前広場を管理運営する事業者は違うイメージなのか、現時点での予定があれば教えてください。

#### 【事務局】

一つ目のご質問ですが、資料5ページの整備計画図の広場内南東側、都市公園のエリアを想定しております。図の右上に「Park-PFI 飲食店」と印をしている部分です。パークPFI等の制度を活用しまして、こうした飲食店を公園内に整備するといったイメージを持って掲げています。

二つ目ご質問いただきました、パークPFIにより参入する事業者と駅前広場を管理運営

する事業者との関係性でございますが、パーク PFI の参入事業者が広場全体を管理運営するパターンもあれば、一方では別の民間の事業者、団体さんに広場の管理運営はお任せするパターンもあり、現段階どちらの方向性でとは決定しているものではございません。広く色々なパターンを想定しながら検討を実際に供用開始するまでに考えていきたいと考えております。

#### 【生田委員】

ありがとうございます。当然のことながら、都市公園やロータリーあたりの運営管理は一体的に運営された方が良いと思います。どのような事業者でどのような運営という形にするのかは、今後検討されると思うのですが、一体的に運営されるのが望ましいのではないかと個人的に思います。

#### 【大塚会長】

ありがとうございました。この計画の先、実現して、その先の運営をどうしていくのかということで、より一体的にしていくのが必要なのではないかとのご指摘であったかと思えます。他いかがでしょうか。

#### 【磯部委員】

管理の話に関連して、ここには市営の小牧駅地下駐車場があり料金を徴収しています。もうひとつ、バスロータリーの横に駐輪場もありますが、ここを有料にするのか無料にするのか。もし有料にするのであれば、これらのお金を徴収する事業をまとめて考えられると、色々なことができるのかなと思います。ケースバイケースで料金を変えるなど、民間なら柔軟な判断ができます。条例で決めてしまうと難しいですが、民間にお願いすれば活用の幅が広がります。飲食店だけでなく色々なものを合わせていくと、事業者もやりやすくなるのではないのでしょうか。飲食店だけであると少し寂しいなと思います。

また、一番大事なのが駅ビル自体の経営をどうするかという点です。駅ビルは独立して経営するのか、駅ビルの経営も含めた形になってくると、また違った話になるのかなと思いました。ですから、持ち物がたくさんあるので、その辺をどうやって結びつけて考えていくかによって変わってくるかなと思いました。

#### 【事務局】

今ご助言いただいた内容も踏まえて、今後管理運営体制を検討していきたいと考えております。駐輪場についても、駅に近いところと離れているところで、料金で差別をすとか、設備で屋根の有無などで差別をするなど、さらには、駐車場ではイベント時と通常時で料金の差別化を図ったりするなど、民間の知恵やノウハウをどこまで使っていかを含めて検討を進めてまいります。

#### 【加藤委員】

基本計画案にも文章で記載されているのですが、我々もこの公園で色々なイベントをやっています。しかし、現状は非常にオープンなので、日除けや雨に対する対策が難しいと感じています。イメージパースでも、それほど日除けや雨に対応するような絵にはなっていないように見えます。オープンで可變的に使えることも大切ですが、やはり要所、要所に日除けや雨よけを配置して、柔軟に活用できるものになるといいなと思っております。

#### 【事務局】

ご意見ありがとうございます。今回の基本計画は駅前広場等の主要な機能配置をお示しするものであり、6ページのイメージパースでは主要機能を見やすくするために、あえてシェルターなど図示していない部分がございます。

多様な使い方ができる空間とするためには、雨や日差しを避けるシェルター等が必要であると考えております。具体的には、今後計画を策定したのちの設計の中でこれまでのご意見を踏まえて検討してまいります。1回目の会議で他にもイベント時の備品等を収納できるスペースが必要だというようなご意見をいただいておりますので、そちらも含めながら今後の設計の中で検討出来たらと考えております。

#### 【大塚会長】

今回の案は、既存の駅ビルを活かした案になります。そうすると、西と東をつなぐ部分としての、駅ビル1階通路部分の再生及び活性化という話が重要になってくると思います。今までの中に駅に必要な機能としてこんなのあるといいよねという意見が出ていたと思うのですが、具体的にどのようなイメージを持たれているのでしょうか。パースを見ていると西と東はにぎやかですが、通路部分はブラックボックス的に中身が想像できないというところもありますので、現時点でのイメージを何かお持ちであれば教えていただければと思います。

#### 【事務局】

駅ビル1階の通路部分は名古屋鉄道様の施設ですので、再生・活性化を図っていくには名鉄様との協議調整が今後必要になります。あくまで、現在市としてイメージしているものとしては、今は空き店舗があつたり薄暗かつたりします。施設の構造上可能かどうかということもあるため、一概には言えないですが、例えばキッチンカーが入るような構造にしたり、キッチンカーでなくても露店が入ったり、飲食店などの営業ができるような工夫や改修を名鉄様と連携して進めたりすることで、東西の駅前広場がにぎわいでつながるようなイメージを持っております。

### 【秦野委員】

パーク PFI の部分がどれだけの敷地面積を取るかによって、イメージはかなり変わると思います。実際に飲食店がどのくらいのスペースで入るのかなどですね。このあたりは飲食店が非常に少ない状況なので、もう少し具体的にイメージできるとありがたいです。駅の前はにぎわいがあるべきで、そのためにはプレイヤーがたくさん来ていただかないといけません。イベントや商業振興につながることをこの広場を使って表現するために、プレイヤーが参入しやすいよう、テントやテーブル、イスなどが保管できるスペースが非常に大事だと思います。仮に指定管理を民間が受けるにあたっては、様々な仕掛けなど、やりやすいように行政の方で備えておくことは非常に大事だと思います。また、防災についても、何かあった時に可変できるような地面の構造など、ある程度配慮して構築されるといいのかなと思いました。

### 【林委員】

東側を公園として整備していく場合、制約が出てくる場面も多いと思います。公園として整備するのであれば、流動的に使えるような準備をしておくことは必要かなと思いますので、そのあたりをお願いしたいです。

### 【磯部委員】

ホテルを残した上で、にぎわいを考えるのであれば、そのホテル自体がどれだけにぎわうかという視点も必要ではないでしょうか。最近のホテル業界では、郊外でのサテライトオフィスのような活用も考えられています。昼間にここに人がいるような環境になれば、また色々と変わってくるかと思います。また、ラピオや中央図書館は子供さんに人気がある地域ですので、それに対してこちらは誰のための地域かという差別化をして、両方が上手くいくと色々な世代が使えるようになります。高齢者が集まる場所になるといいなと思いますし、ホテルをどう活用するかによって、にぎわいも変わってくるかと思います。

### 【大塚会長】

今もお話がありましたが、中央図書館などは利用者が増えているのに周辺の通行量が変わっていないというのは気になる点です。いかにこの駅前広場の整備が周辺に波及効果をもたらして相乗効果を高めていくのか、そこを意識して進めていただければと思います。

その他よろしいでしょうか。では、特にこれ以上意見がないと、出尽くしたということであれば議題の方は終了をさせていただきたいと思います。皆さんからいろいろとご発言いただきまして、これまでの第1回、第2回の会議でもいろいろたくさんのご意見をいただいておりますので、そちらを踏まえて最終的な案ということでパブリックコメントを実施していただくということになるかと思いますがよろしく願いいたします。

それでは、次第の「3. その他」に移ります。その他として事務局何かありますでしょうか

か。

**【事務局】**

事務局より1点、今後の予定についてご連絡させていただきます。

先ほどもご説明させていただきましたが、今後につきましては、パブリックコメントを実施し市民の皆様などからもご意見を伺う予定であります。次回の会議につきましては、パブリックコメント実施後に開催させていただき、パブリックコメントでの意見をご報告させていただくとともに、寄せられた意見に対する市の考え方及び計画への反映案等についてお示しし、ご意見を頂戴したいと考えております。

詳細な日程につきましては、改めてご連絡させていただきますので、よろしくお願いたします。

以上であります。

**【大塚会長】**

ありがとうございました。

その他、他の委員の皆様からご発言はございますか。

特に発言がないようですので、進行を事務局へお返しします。

**【事務局】**

本日は年度はじめのお忙しい時期にも関わらず会議にご出席いただきありがとうございました。

それでは、これもちまして第3回小牧駅前広場等整備基本計画に関する有識者会議を閉会いたします。

本日は大変ありがとうございました。